

新たな正副議長の誕生

11月12日、第5回臨時会が開催されました。今臨時会では、人事院勧告などを踏まえて、一般職の職員や任期付職員、市長など常勤の特別職および市議会議員の期末手当の支給割合などを引き上げるための条例の一部改正や一般会計補正予算（第5号）などを審議し、いずれの議案も原案可決されました。また、議長の辞任や副議長の議長就任に伴い、議長、副議長の選挙を行いました。さらに常任委員会委員の任期満了に伴う委員の選任などを行い、議会の新体制が決定しました。

議長・副議長就任 あいさつ

議長

永井 浩介
(政進会・4期)

先に開催された第5回臨時会におきまして、議員各位からご推挙いただき、議長に就任いたしました。まちづくりが進む本市において、二元代表制の一翼を担う議会として、行政のチェック機能を強化していくとともに、より活発な議論の場を作っていくしたいと思います。

また、市民の皆様の期待と負託に応えられるよう公平・公正かつ円滑な議会運営を行ってまいります。今後ともご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

副議長

藤澤 菊枝
(政進会・5期)

この度の市議会臨時会にて、議員の皆さまからご推挙を賜り、副議長に就任することとなりました。

議長とともに、二元代表制の一翼を担う議会の円滑な運営と海老名市政の発展のため、精いっぱい努力してまいります。

今後市民の皆さまのご指導、ご鞭撻を心より、お願い申し上げます。

* 議長・副議長の選挙 *

議長選挙の結果、永井浩介議員（政進会）が有効投票数18票中16票を獲得し、第61代の市議会議長に選ばれました。新議長の永井浩介議員は、国分寺台在住で市議会議員4期目の46歳。これまでの議会の役職としては、市議会副議長、経済建設常任委員会の委員長などを歴任しています。

また、副議長選挙の結果は、藤澤菊枝議員（政進会）が有効投票数18票中17票を獲得し、副議長に選ばれました。

新副議長の藤澤菊枝議員は、杉久保南在住で市議会議員5期目の84歳。これまでの議会の役職としては、市議会副議長、市議会副議長をはじめ、文教社会常任委員会、経済建設常任委員会の委員長などを歴任しています。

このほか、常任委員会委員の任期満了に伴う委員選任、議会運営委員会や特別委員会の委員の補欠選任、一部事務組合議会議員の選挙、議席の変更などを行いました。

* 新たな監査委員を選任 *

監査委員に宇田川希議員（政進会）を選任する議案が提案され、全員賛成で同意しました。

宇田川希議員は東柏ヶ谷在住で市議会議員4期目の52歳。これまで市議会議員、市議会副議長をはじめ、議会運営委員会、総務常任委員会、文教社会常任委員会、経済建設常任委員会の委員長などを歴任しています。

* 会派の構成 *

本市議会の会派は、政進会8名、公明党海老名市議員団3名、日本共産党議員団2名、涼風の会2名、立憲民主えびな2名の5会派となっています。

なお、会派に属さない無会派の議員が4名います。

会派構成

(令和7年11月12日現在)

政進会	8人
公明党海老名市議員団	3人
日本共産党議員団	2人
涼風の会	2人
立憲民主えびな	2人

政務活動費収支報告書などを

閲覧できます

最新の政務活動費収支報告書を閲覧することができ、市議会ホームページ「市議会について」の「政務活動費」↓令和6年度政務活動費報告書をクリックしてください。※政務活動費とは、地方自治法第100条第14項の規定に基づき、市から議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として、会派に対して交付される経費です。

※ホームページでは、収支報告書や収入・支出伝票、領収書などの関係書類の写しを公開しています。

フェイスブックをチェック！

海老名市議会では、議会日程、審議結果、議会活動など、日々の様子をフェイスブックでお伝えしています。ぜひとも、海老名市議会のフェイスブックをご覧ください。き、「いいね!」、「フォロー」をしてみてください。